

## 農政課題 国会議員と懇談

### 松本・大北の市町村農業委

松本・大北地方の市町村農業委員会と、国会議員との農政懇談会が19日、松本市

中心に意見交換した。国会議員は、いずれも自民党で衆議院議員の務台俊介氏(長野2区)、参議院議員の若林健太氏(県区)が出席した。TPP交渉に反対の立場を取る農業委員会長らは、「聖域」とされる米や牛肉



農政全般にわたる課題について意見交換する出席者

これに対し若林氏は「石破茂(自民党)幹事長は公約を必ず守ると明言している。日本の国益を守るためしっかりとした議論をしていく」と理解を求めた。

務台氏は、農業に対する都会住民の理解が薄れているとし、小学校5年生に地方生活を一定期間体験させるプロジェクトの実施を検討していることを紹介した。(赤羽洋輔)

# 子供支える地域づくり

豚肉、乳製品などの「重要5品目」の関税

として、聖域を守るよう訴えた。

撤廃を検討することにすれば公約違反になる

「と批判

者。労働

大会した。生

活できる社

